



共同利用・共同研究拠点
佐賀大学海洋エネルギー研究所

2022オープンラボ

第7回絵はがきコンテスト 審査結果

2022/7/23

目次

1. 審查經過報告
2. 入賞者発表
3. 論評

審査経過報告 (1)

募集概要:

- (1) テーマ 「私の海とエネルギーと夢」
- (2) 募集対象 主に小学生および中学生
- (3) 募集期間 2022年5月10日～6月15日

応募者数:

中学生 7通
小学生高学年 251通
小学生低学年 207通
その他 2通
(総数 467通)

審査経過報告 (2)

- ・ 審査日： 2022年6月28日
- ・ 審査委員長： 佐賀大学芸術地域デザイン学部
- ・ 審査の様子

中村隆敏教授

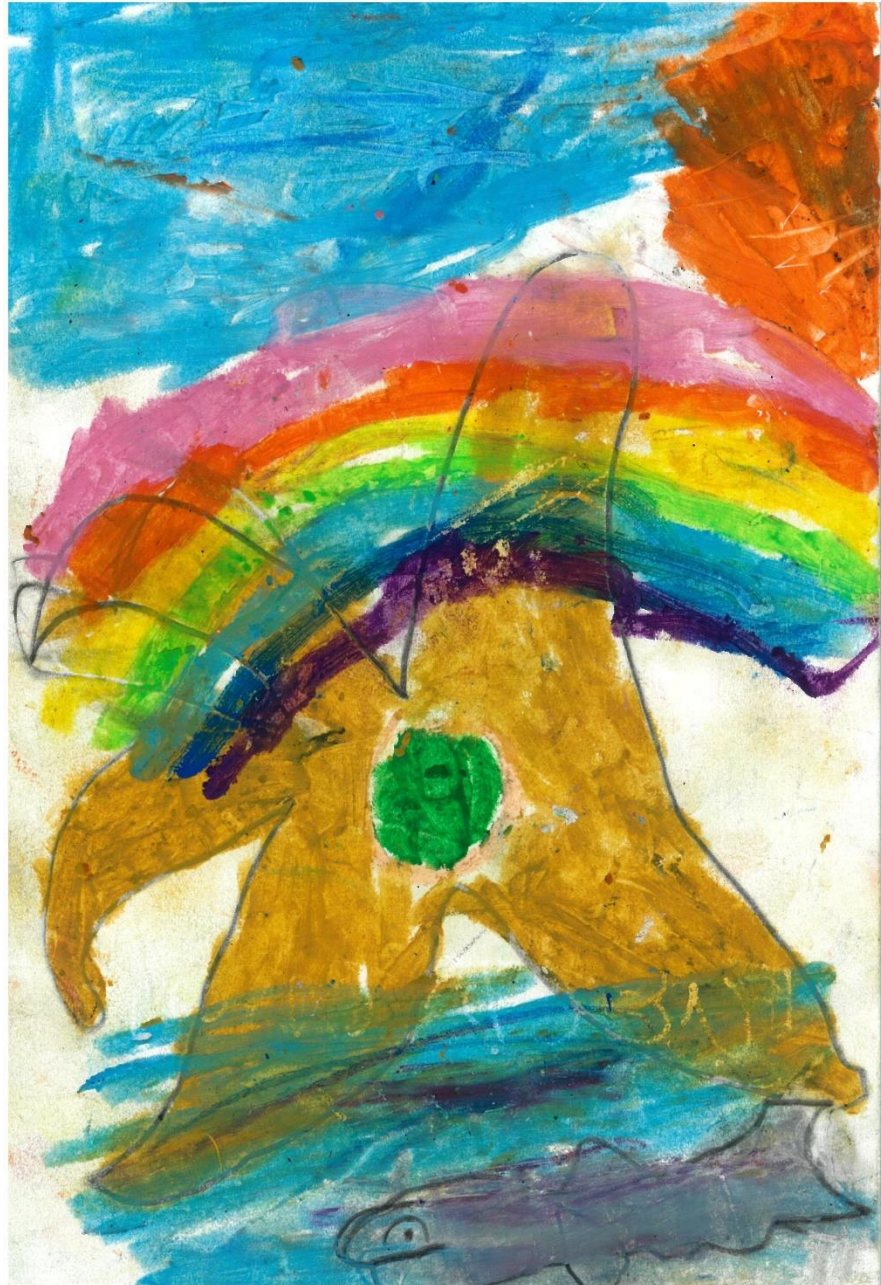


目次

1. 審查經過報告
2. 入賞者発表
3. 論評

入賞作品発表

小学生 低学年の部



小学校低学年の部
最優秀賞

「ひとでが、でかい」

久米島町立美崎小学校2年
小橋川 泰叶



小学校低学年の部
優秀賞

「1人ぼっちの魚」

久米島町立久米島小学校2年
長濱 旺寿



小学校低学年の部
優秀賞

「うみのオーケストラ しおうみがくだん」

横浜市立藤の木小学校1年
小林 映介



小学校低学年の部
入選

「うみのまつり」

伊万里市立大川内小学校 2年
川添 晴陽



小学校低学年の部
入選

「広い海」

伊万里市立大坪小学校 3年
田中 常大郎



小学校低学年の部
入選

「生きものいっぱい」

伊万里市立大坪小学校3年
仙名 美典



小学校低学年の部
入選

「夕日がしずむ」

佐賀市立開成小学校3年
有馬 千博

入賞作品発表

小学生 高学年の部



小学校高学年の部
最優秀賞

「人と魚」

久米島町立久米島小学校 5年
我如古 一翔



小学校高学年の部
優秀賞

「こんな未来になりたくない!!」

佐賀市立赤松小学校5年
脇山 紗月



小学校高学年の部
優秀賞

「魚や貝たちからのおん返し」

伊万里市立東山代小学校5年
深川 歩華



小学校高学年の部
入選

「さかながつくるかいがらこうじょう」

佐賀市立赤松小学校 5年
野中 玲旺



小学校高学年の部
入選

「ヨットをまわる グルグル イルカ」

伊万里市立南波多郷学館 前期課程 5年
畑元 璃愛



小学校高学年の部
入選

「動物と人との中で」

久米島町立美崎小学校5年
玉城 千歳



小学校高学年の部
入選

「海色の命」

久米島町立清水小学校4年
新垣 泰之

入賞作品発表

中学生の部



中学生の部
最優秀賞

「賑わい」

熊本大学教育学部附属中学校3年

金田 あおい

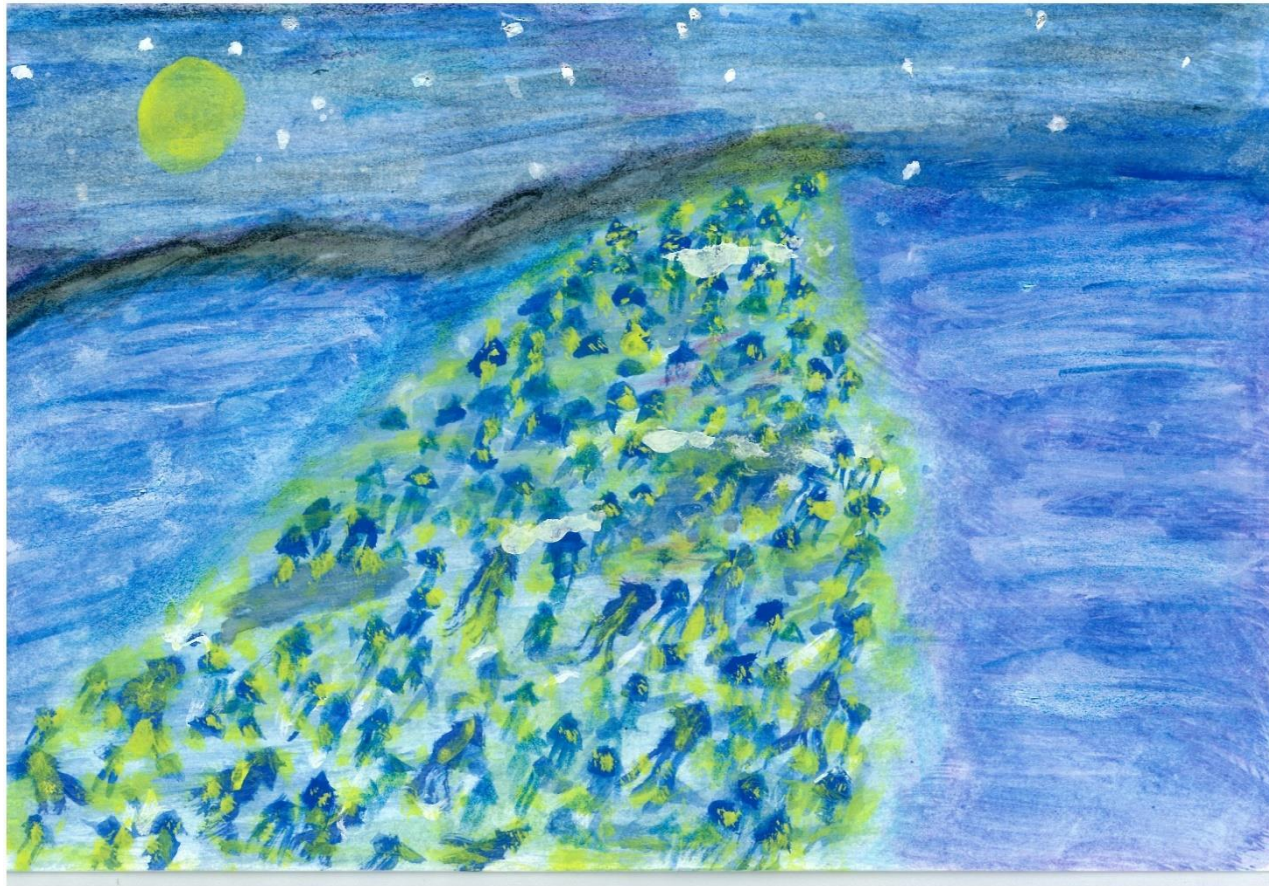


中学生の部
優秀賞

「美しい海とエネルギーと船」

伊万里市立南波多郷学館 後期課程8年(中2年)

佩川 菜那



中学生の部
優秀賞

「ミッドナイト『ホタルイカ』」

伊万里市立啓成中学校3年

松岡 美希



中学生の部
入選

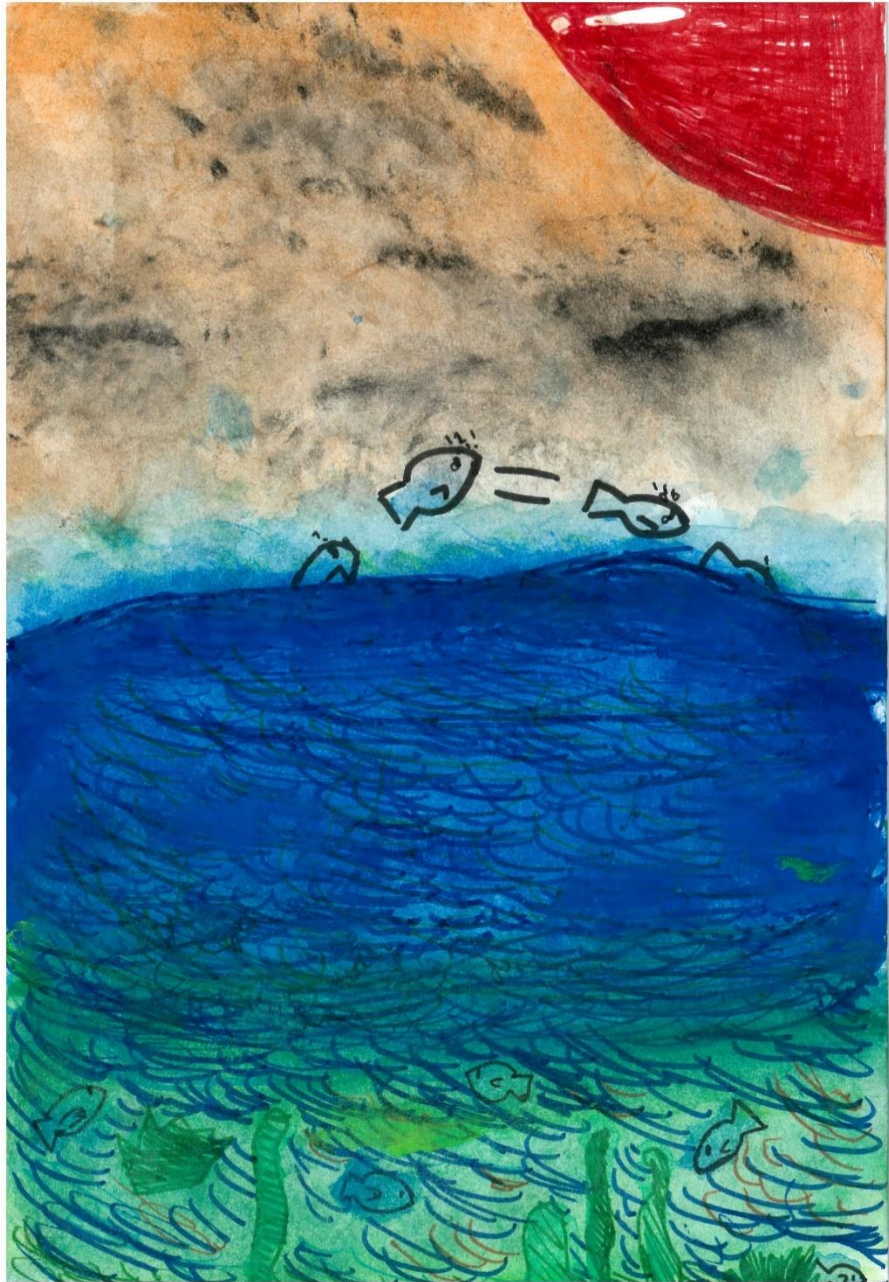
「未来の地球」

筑波大学附属中学校1年

丸田 穂佳

入賞作品発表

特別賞



特別賞

「いきものをたいせつに」

佐賀市立赤松小学校5年
前田 優泉

目次

1. 審查經過報告
2. 入賞者発表
3. 論評

論評

審査委員長

佐賀大学芸術地域デザイン学部
中村隆敏教授

小学生 低学年の部

- ・最優秀賞の作品は、ひとでを中央に大きく描き虹と太陽と海を配置した大胆な構図です。一度見たら忘れられないほど印象的な作品です。
- ・優秀賞は1匹だけの魚の静謐な作品とたくさんの魚から成る動きのある作品です。海の静かさと楽しさを表現した代表的な作品だと感じました。
- ・入選作品は海の中や海的情景を個性的な構図や独特なアイデア、豊かな色調であらわすことができています。

小学生 高学年の部

- ・最優秀賞の作品は、子供と魚と一緒に泳ぎ、タッチしているところを力強いタッチで描いたものです。しっかり塗り込んだ色と太い輪郭線が彼らの友情を物語っているようです。気持ちが優しくなる作品です。
- ・優秀賞は、構図と豊かな色調がきれいです。アイデアや工夫があり、大事なメッセージを伝えてくれる作品です。
- ・入選作品は、独創的な構図や発想の面白さが見る人を楽しくさせてくれます。画材の特徴を生かし、見応えがあります。

中学生の部

- ・最優秀賞の作品は、細かい描写に優れ同じ方向に向かって泳いでいく人と魚の一体感が表現されています。柔らかな明るい光が印象的です。
- ・優秀賞は、画材の特徴を活かし幻想的で物語性がある作品となっています。海の快活さと神秘性を表現できました。
- ・入選作品は、二つに分かれた大胆な構図と対極的な色調で静かなメッセージを伝えてくれています。

特別賞

- ・特別賞作品は大胆な構図が印象的で、空と海の色が変化していく部分がとても印象的でした。どんなメッセージかな？とずっと見ていたくなります。

まとめ

少しコロナ禍も収束しつつあり、今年はこれまで最大の応募数ということであれしく思いました。

世の中が劇的に変化し、辛い出来事が起きる中でも何かを感じ、表現することはとても大事なことです。未来を見据え明るく表現できた作品に出会えホッとしています。世の中を敏感に察知する子供たちにこそ、このような機会を与えることの大切さを改めて感じています。

来年度もご応募を
お待ちしております。